

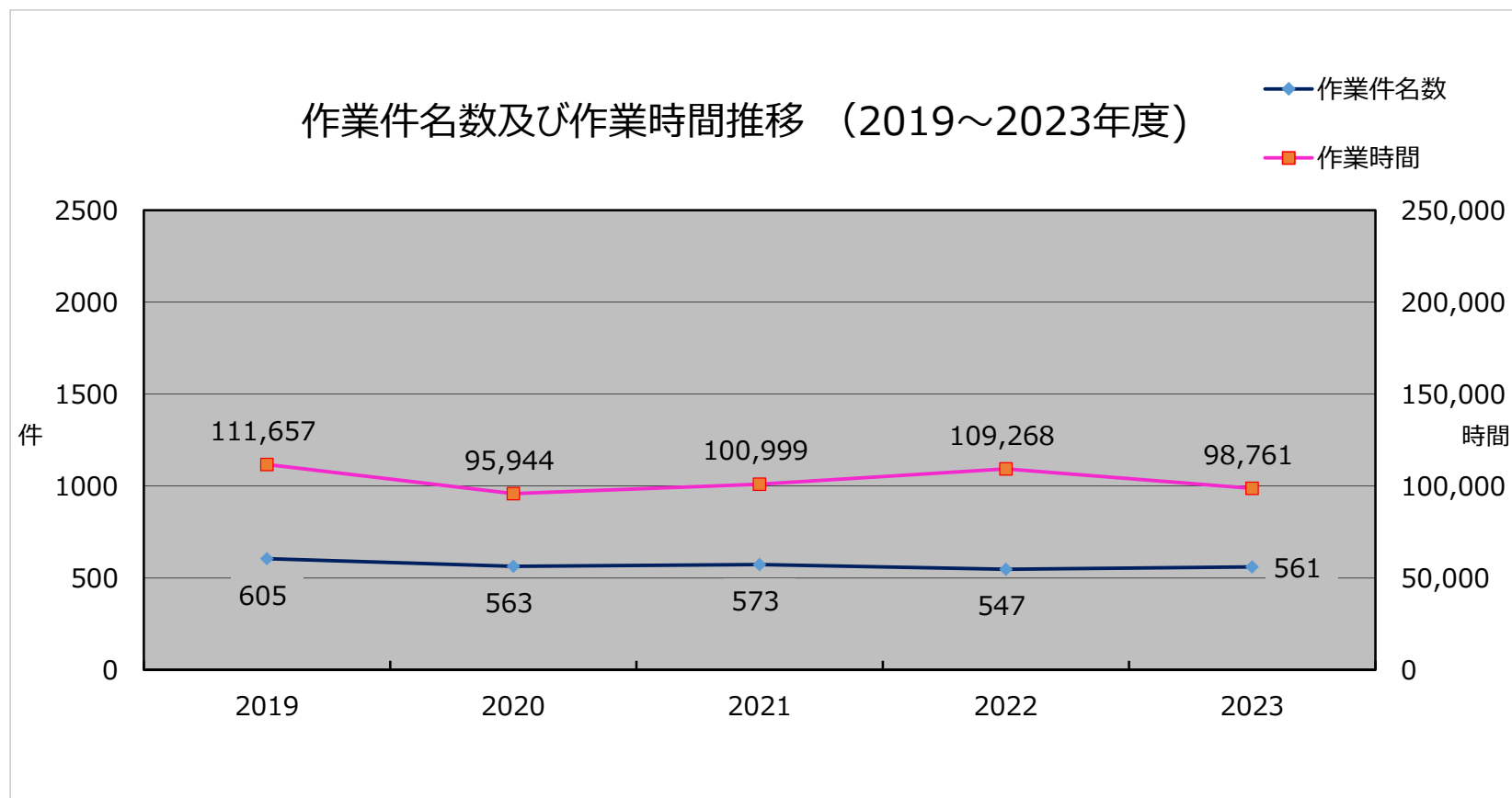
福島第二原子力発電所 放射線業務従事者数および線量状況

2024年6月14日

東京電力ホールディングス株式会社

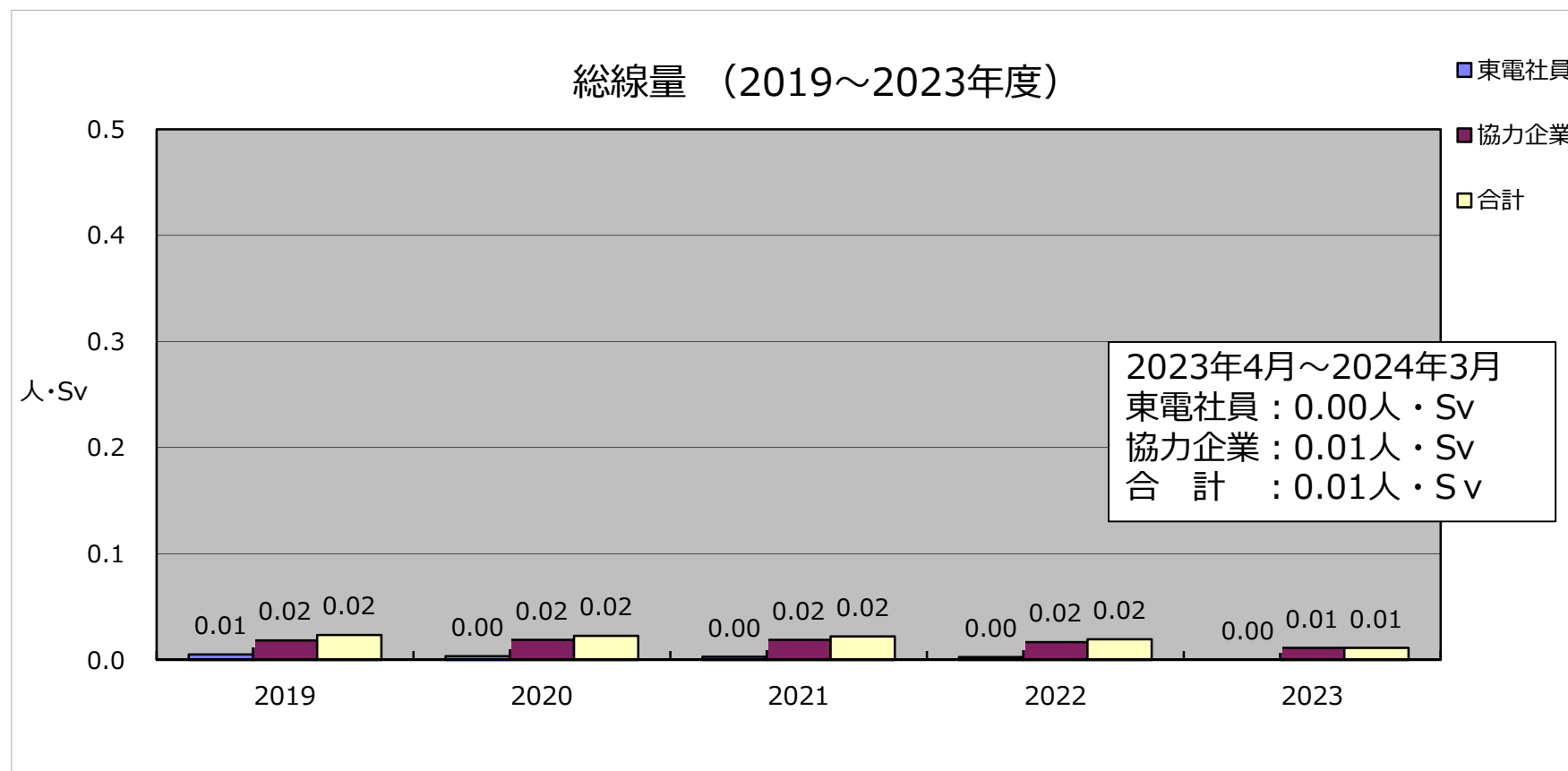
①年度別作業件名数及び作業時間推移

- 前年度と比較して作業件名数は同程度であり、作業時間が減少しているのは昨年度のみ実施した作業件名の減少分が主な要因であると考える。



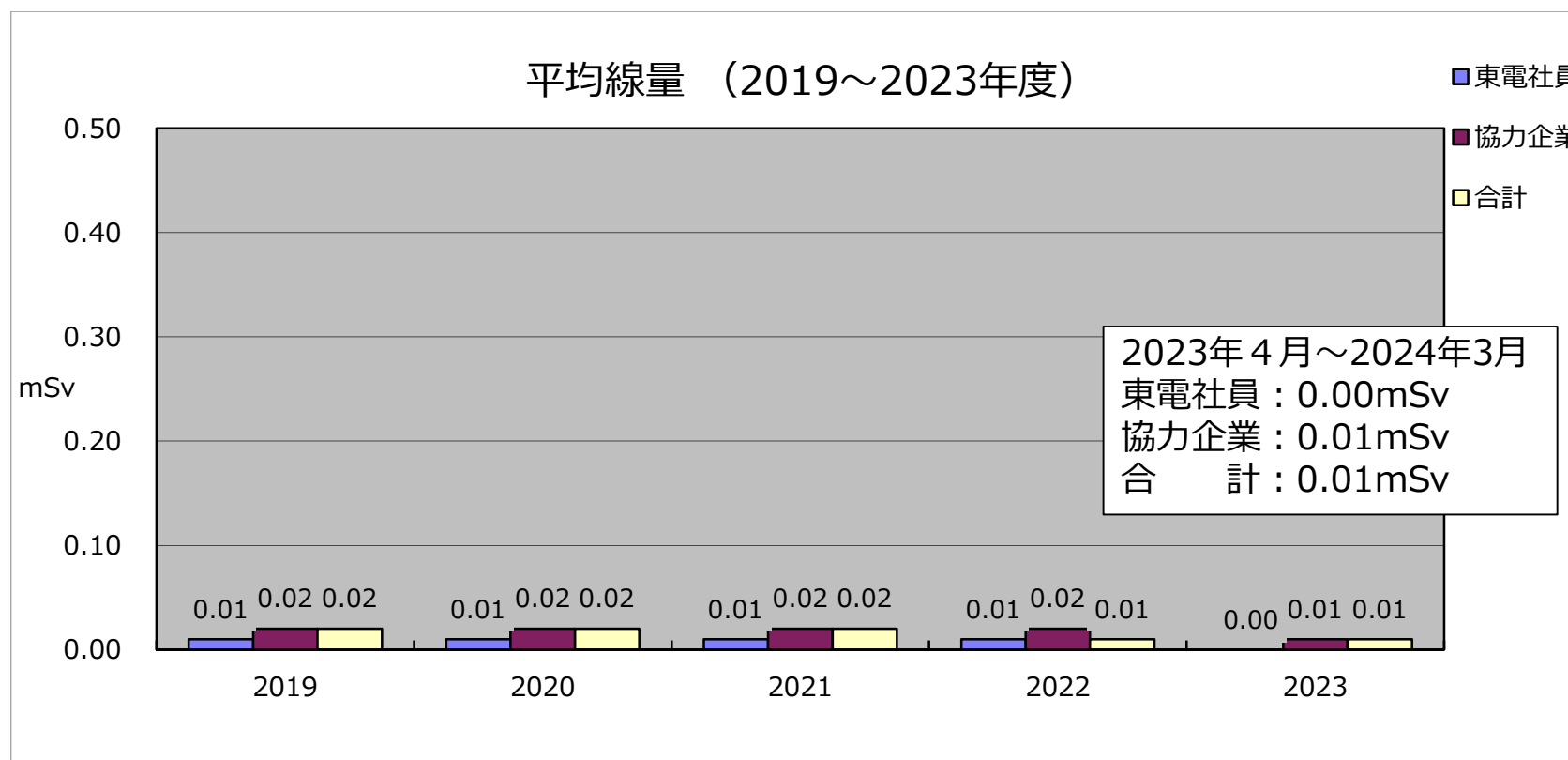
②年度別外部被ばく総線量

- 前年度の同時期と比較して、雰囲気線量の低下とともに減少している。



③年度別外部被ばく平均線量

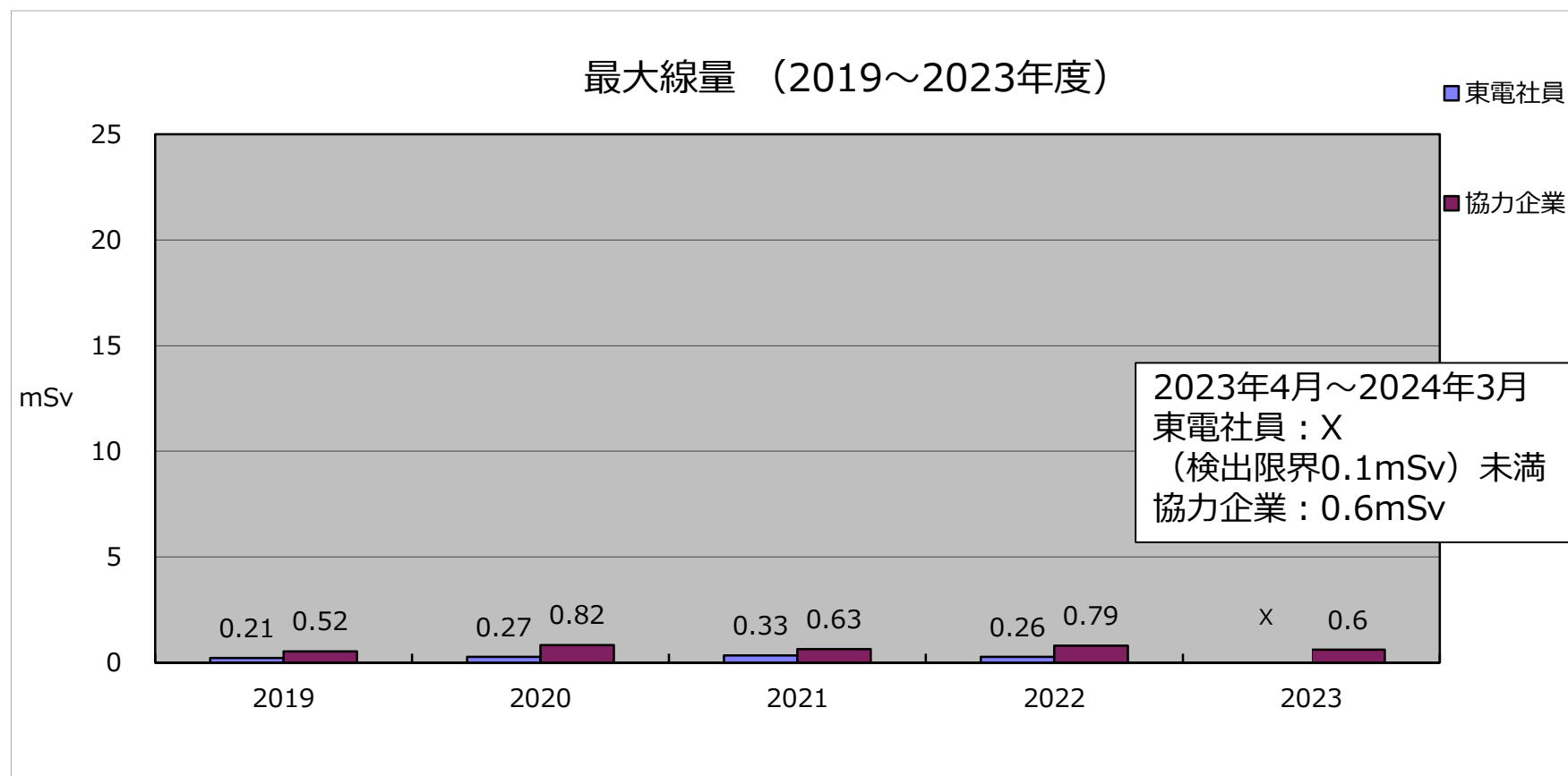
- 前年度の同時期と同程度となっている。



④年度別外部被ばく最大線量

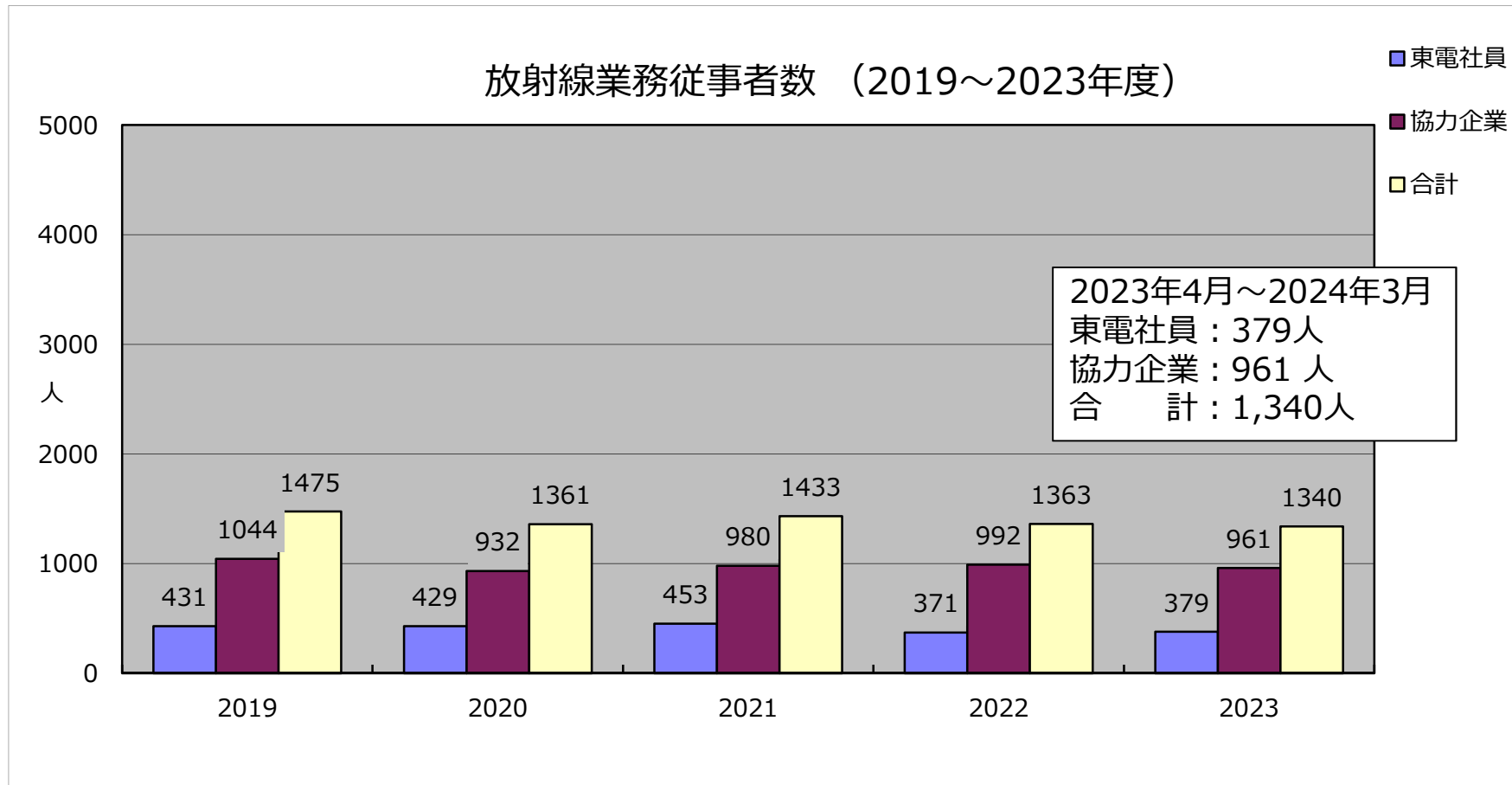
- 前年度の同時期と比較して減少している。

高線量で計画した作業数が昨年度と比較して減少していることが要因と考える。



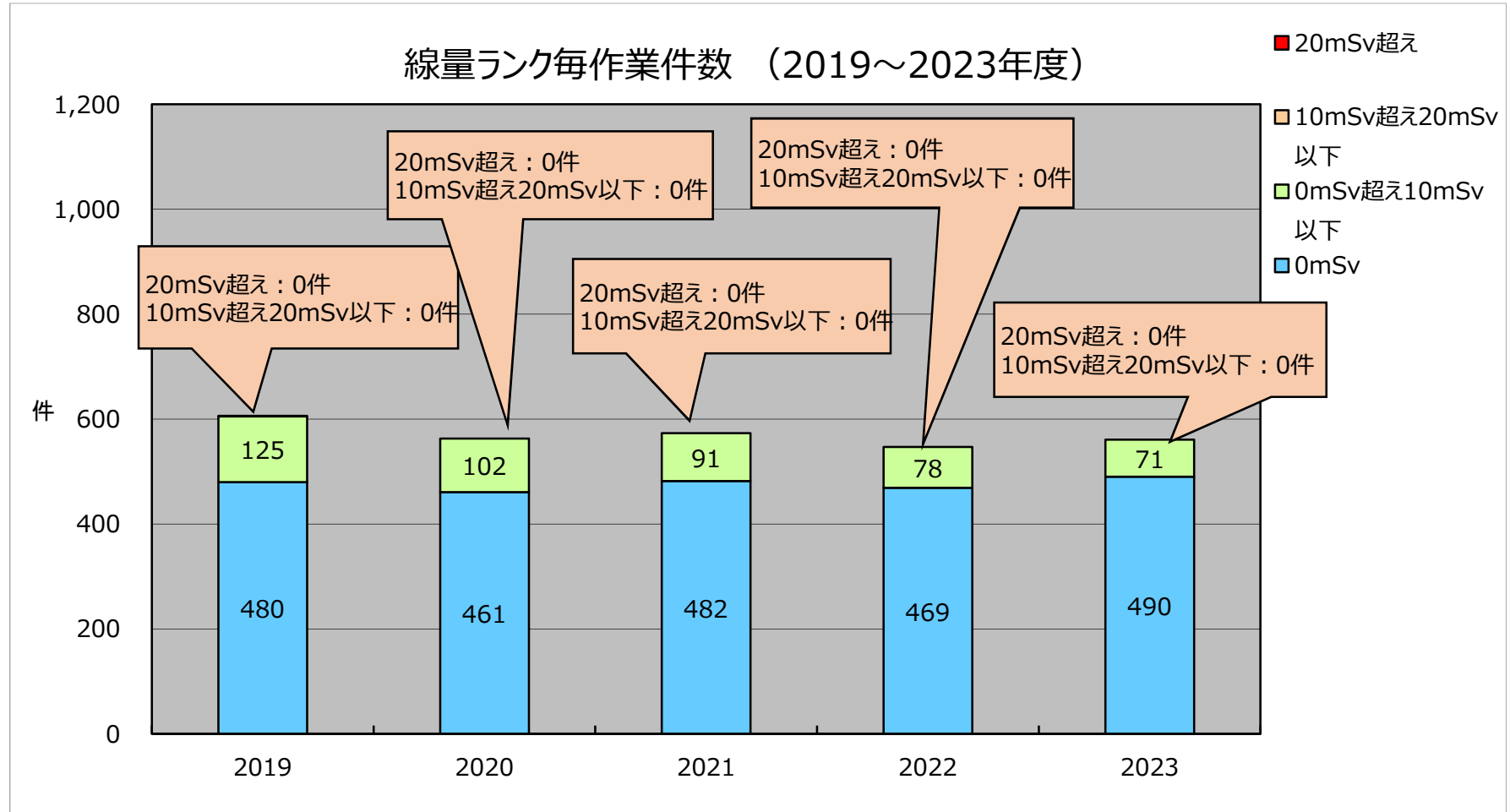
⑤年度別放射線業務従事者数

- 前年度の同時期と同程度となっている。



⑥年度別線量ランク毎作業件数

- 2019年度から2023年度において10mSvを超える作業は、0件となっている。



⑦ 2021年4月1日を始期とする5年間の実効線量

2021.4月～2024.3月の累積		
個人最大実効線量 (mSv)	東電社員	協力企業
		0.59

⑧前年度との比較

- 2023年度の実績は、総線量については昨年度と比較して雰囲気線量の低下とともに減少している。
- 個人最大線量については、東電社員は検出限界(0.1mSv)未満、協力企業は「廃止措置汚染状況の調査業務委託（3号炉）」となっている。

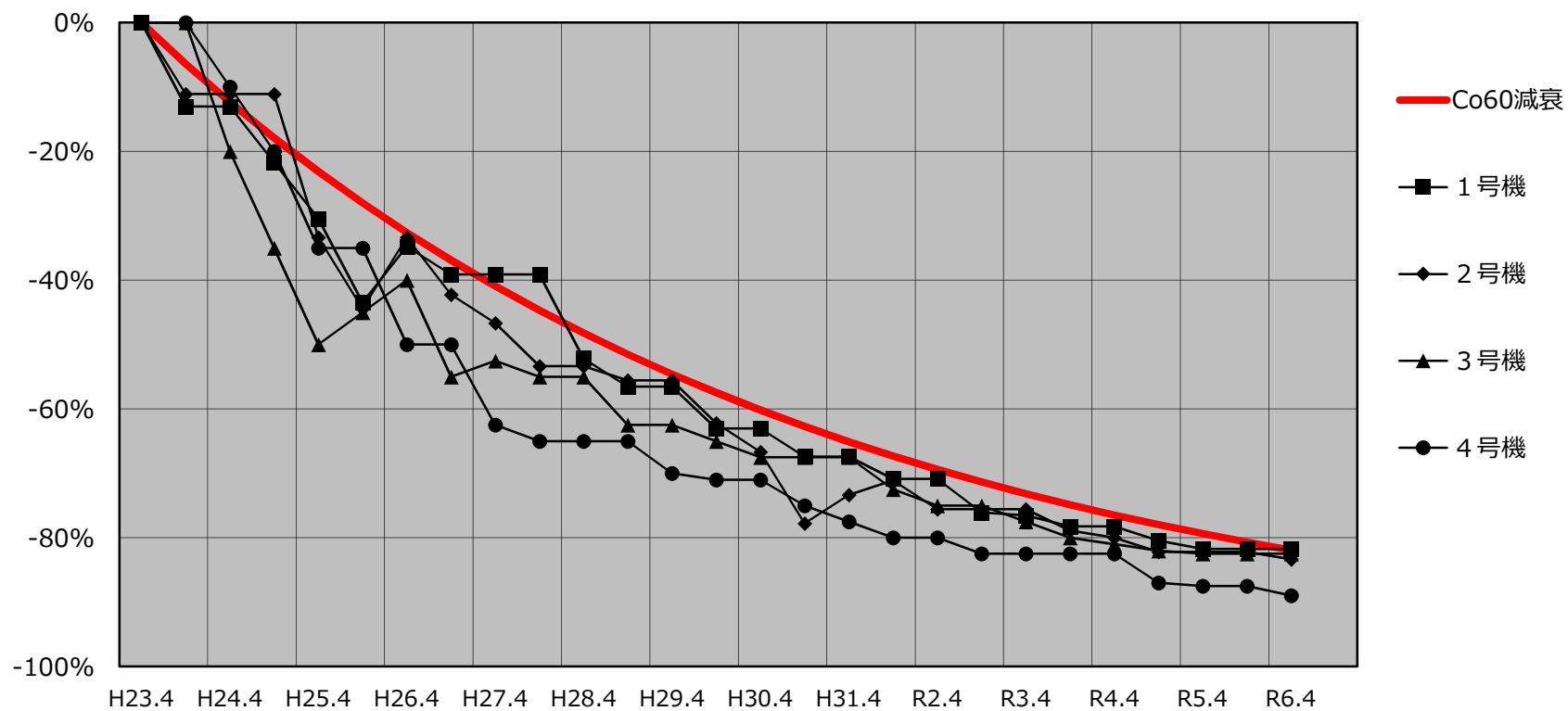
比較項目		2022年度	2023年度	比較（2023-2022）
作業件名数		547件	561件	14件
作業時間		109,268時間	98,761時間	▲ 10,507時間
総線量		0.02人・Sv	0.01人・Sv	▲ 0.01人・Sv
平均線量		0.01mSv	0.01mSv	0.00mSv
最大線量	東電社員	0.26mSv	X mSv ※1	— mSv ※2
	協力企業	0.79mSv	0.6mSv	▲ 0.19mSv
放射線業務従事者数		1363人	1340人	▲ 23人
総線量が10人・mSvを超える作業件名数		0件	0件	0件

※1 X:検出限界(0.1mSv)未満

※2 2022年度はAPDによる評価、2023年度は受動型個人線量計による評価のため比較は—とした。

C UW:原子炉冷却材浄化系

作業環境推移 (C UWポンプ (A) 出口配管の線量減衰状況)



作業環境に与える指標として採取している代表的なデータを示したもの(D/W内を除く)